



進んで学び、互いが育つかかわりのできる 南郷っ子の育成

南郷の風

南会津町立南郷小学校だより

令和7年9月5日発行

令和7年度 第15号

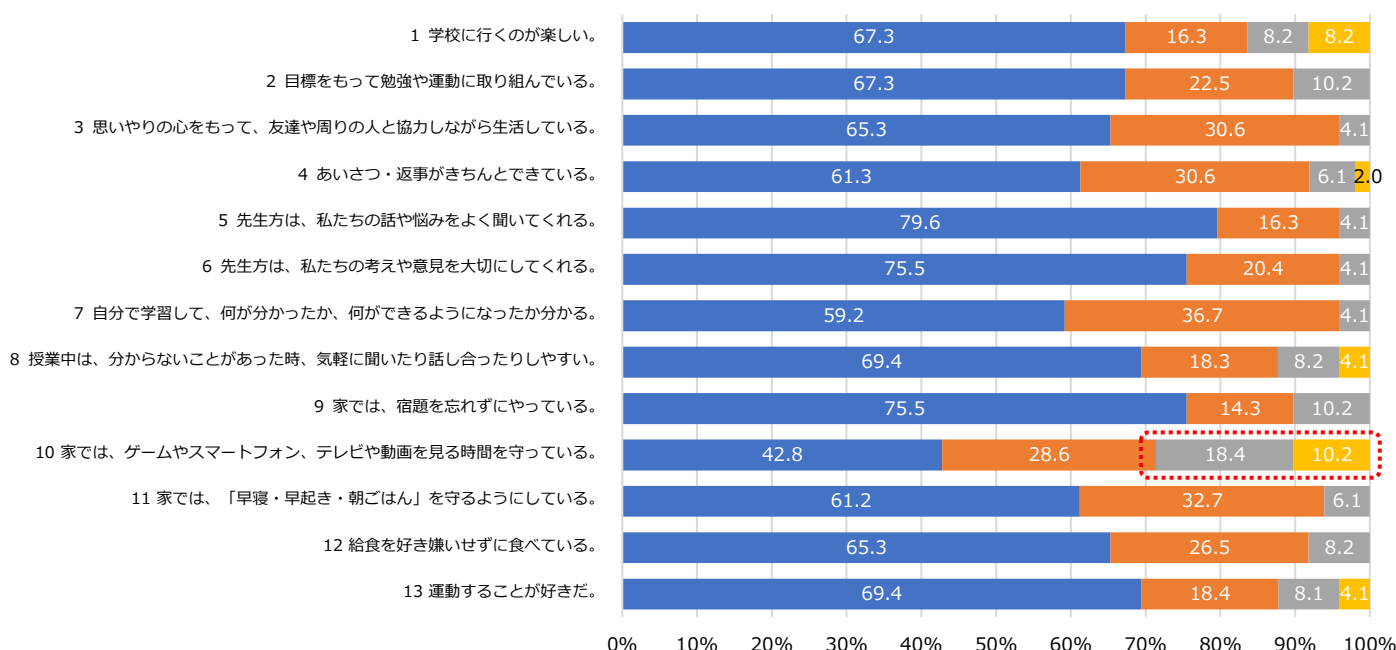
発行者：校長 橘内 伸行

第1回学校評価アンケート結果について

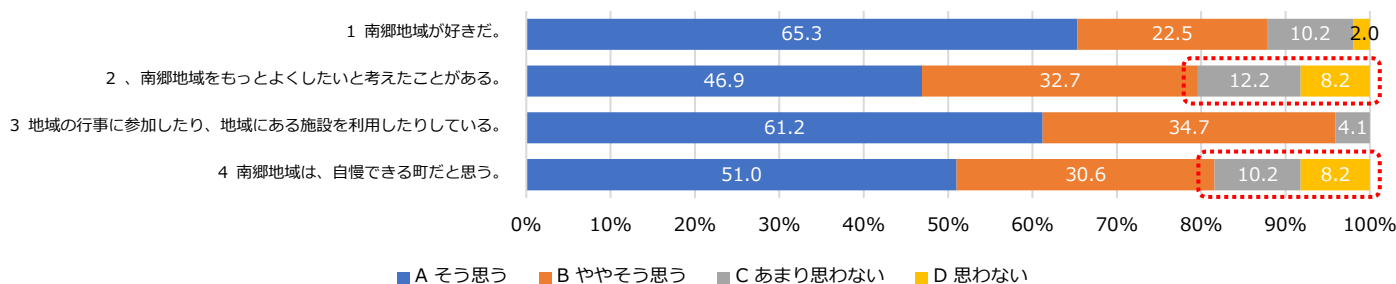
6月下旬に実施しました今年度1回目の学校評価アンケートについて、回答にご協力いただき誠にありがとうございました。

結果がまとまりましたので、以下のとおり、ご報告いたしますとともに、今後の本校教育活動の充実・改善に役立ててまいります。

第1回学校生活アンケート（児童）



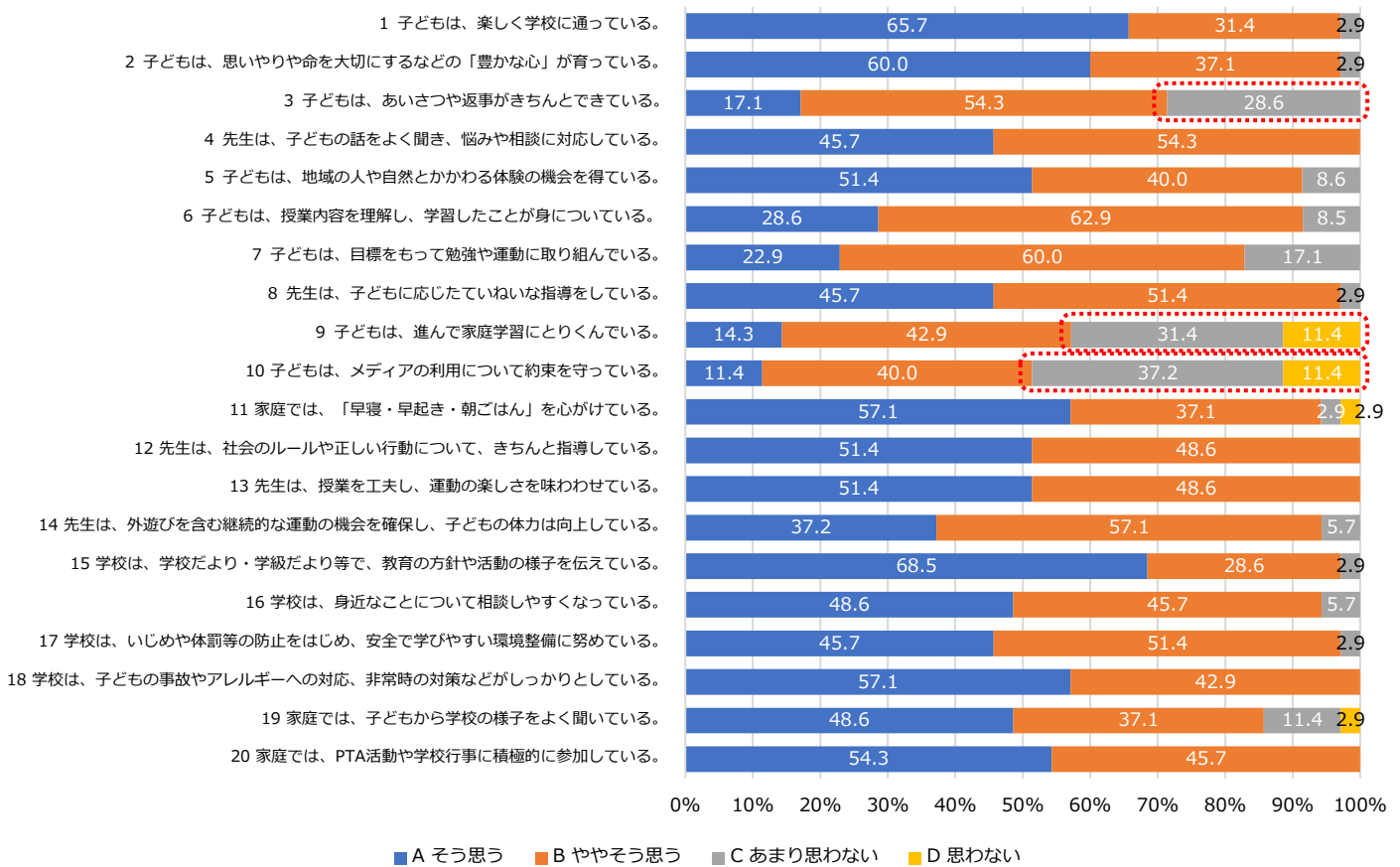
郷土愛について（児童）



■ A そう思う ■ B ややそう思う ■ C あまり思わない ■ D 思わない

- ほとんどの質問において、「A そう思う」「B ややそう思う」を合わせると80%を超えている。
- △ No.10について、約30%の児童が「C あまり思わない」「D 思わない」と回答しており、「メディアコントロール（正しい関わり方）」について、家庭との連携を図りながら継続的な指導・支援が必要である。
- 「郷土愛」について、約88%の児童が南郷地域を「好き」と回答している。
- △ 「地域をよりよくしたい」「地域を自慢できる」について、「C あまり思わない」「D 思わない」と回答した児童が約20%を占めており、今後も児童一人一人に郷土愛を育むことのできる地域素材を活用した教育活動や体験活動の充実・改善に取り組んでいきたい。

第1回学校教育アンケート（保護者）



- No.3, 9, 10 を除いた質問においては、「A そう思う」「B ややそう思う」を合わせると 80%を超えている。
- △ No.3「あいさつや返事」やNo.9「家庭学習」、No.10「メディアコントロール」について、「課題がある」と回答している保護者が多い。特に、No.9, 10 について課題と捉えている保護者は、40%を超えている。
- △ No.9, 10 について、保護者は「課題」と捉えている一方、約 90%の児童が、いずれも「できている」と回答しており、捉え方に隔たりが生じている。

《どんな子に育ってほしいか》

保護者の皆様からいただいた回答の分析結果から、次の3つの傾向が見られました。

- ◎ **基本的な社会性の重視**
「あいさつ」や「返事」を、意識することなく自然とできる子になってほしいという声が多くありました。これは、小学校段階における教育活動を通じて、今後の社会生活の基礎となるマナーを身につけてほしいという期待の表れだと受け止めています。
- ◎ **他者との関わりを大切にする心**
「思いやり」や「人の気持ちを考える」こと、「助け合い」を重んじる回答が多く見られました。他者を尊重し、自分自身も大切にできる、心優しい人間に育ってほしいという願いが共通しているようです。
- ◎ **自立心と主体性の育成**
「自分で考えて行動する」「自分の意見をしっかり伝える」「失敗を恐れずチャレンジする」といった、自立した人間として必要な力を育んでほしいという意見も多く見られました。他者に流されることなく、自分の力で人生を切り拓いていける力は、予測困難なこれからの社会を生きていく上でも、子どもたち一人一人に育むことの重要性を感じています。

今回、保護者の皆様から回答いただいた結果やご意見をしっかりと受け止め、子どもたち一人一人に寄り添った教育活動を心がけてまいります。

《本校の教育活動全般について》

保護者の皆様から、本校の教育活動全般について、次のようなご意見やご要望をいただきました。

【水泳指導について】

- ここ数年で、子どもたちの泳力が落ちている気がします。水泳大会が記録会となり、1学期で水泳の学習が終わりとなった頃から、しっかり泳げる子がいなくなったように感じています。
 - 児童の泳力低下について、ご心配なさっている声をお聞かせいただきありがとうございます。学習指導要領の改訂に伴い、本校においても水泳に係る授業時数や実施時期を変更してまいりました。その中でも、指導すべき内容やねらいを明確にしながら、小学校段階においては児童一人一人の技能に応じた目標を設定させながら、特に「続けて長く泳ぐこと」を中心に、技能向上の楽しさや喜びを味わうことができるように指導の工夫や改善に取り組んでおります。今後も、児童一人一人の泳力に応じたきめ細かな指導・支援に努めるとともに、中学校への円滑な接続についても取り組んでまいります。

【外国語教育について】

- 6年生のブリティッシュヒルズ体験学習以外にも、子どもたちが英語に触れる機会を増やしてほしい。
 - 外国語教育へのご要望、ありがとうございます。グローバル化が進む現代社会において、英語をはじめ、外国語に触れる機会の充実が重要です。本校では、南会津町教育委員会の施策に基づき、外国語活動や外国語科の授業の充実に取り組んでいます。授業においては、外国語専科の教職員を配置し、毎時間、ALT (Assistant Language Teacher) との交流や、歌、ゲームなどを通して、英語を楽しく学び、コミュニケーションの楽しさを実感できる、専門性を生かした授業を行っていただいています。また、英語コーナーの設置や日常的に英語に親しむ機会を設定するなど、校内の環境づくりの充実にも取り組んでおります。今後も引き続き、外国語教育の充実・改善に取り組んでまいります。

【キャリア教育について】

- 世の中に色々な職業がある中で、南郷地域では、その存在に触れることがあまりないように思います。さまざまな職業の魅力的な大人にたくさん出会える機会があればいいと思います。
 - 児童がさまざまな職業の仕事内容や社会での役割を知ることは、視野を広げ、自身の興味や適性に合った、より多くの可能性を発見することにつながります。本校では、生活科や社会科をはじめとした各教科、総合的な学習の時間において、地域のさまざまな職業の方々を学校にお招きしたり、見学に出かけたりしながら、学習活動だけでなく、キャリア教育の充実にも努めております。今後も、子どもたちの視野を広げ、将来の夢を育むことのできるキャリア教育を推進してまいります。

【給食指導について】

- 食育はとても大事なことですが、臨機応変に対応するべきだと思います。食べる量は一人一人で異なり、また、どうしても嫌いで食べることのできない食材もあります。無理をさせるよりも、給食の時間を楽しく幸せだと思えるような時間にしてほしいと思います。
 - 児童の中には、食材に好き嫌いがあることや、食べる量が個々で違うことについて、ごもっともなご意見をありがとうございます。学校は食育を推進する上で、児童が食事を「楽しい」と感じられるような環境づくりに配慮することが重要であると考えています。本校では、児童の体調や発達段階を考慮しながら、食べる量や苦手な食材については、残さず食べることを強要するのではなく、肯定的な言葉かけや支援に努めております。今後も、食材への関心を高め、感謝の気持ちを育むことを目的とした指導を心がけながら、給食の時間が笑顔あふれる豊かな時間となるよう、食育指導を一層充実させてまいります。

【あいさつ指導について】

- あいさつのできない先生がいるのはどうかと思う。
 - ご指摘いただいた件について、不快な思いをさせてしまうこととなり、大変申し訳ございません。あいさつはコミュニケーションの基本であるとともに、児童に模範を示す立場として、誰に対しても積極的にあいさつを行うよう指導しておりましたが、学校管理者である校長の指導力不足を痛感しております。全教職員が常に丁寧で気持ちの良い対応を心がけ、児童の手本となれるよう努めてまいります。

【地域連携について】

- 地域の活動に対して、より多く関わってほしい。
 - 学校教育活動をより充実させるためにも、本校は「地域とともにある学校」づくりを推進しております。子どもたちのよりよい成長は、学校と家庭と地域とが互いに支え合ってこそ実現できると考えております。本校では、これまでもさまざまな教育活動の中で地域の方々をゲストティーチャーとしてお招きしたり、地域行事に参加したりするなど、積極的に交流の機会を設けてまいりましたが、今後も引き続き、地域との連携を推進し、子どもたちが地域社会の一員として、社会性を育んでいけるよう努めてまいります。

【学校生活上のきまりについて】

- 熱中症対策としての運動着素材や水筒に入れる飲み物等について、子どもの実態や生活環境の変化等に応じて、学校生活上のきまりを柔軟に検討していただきたい。
 - 気候変動等による熱中症リスクの高まりなど、特に夏場においては、環境の変化を十分に考慮し、児童の安全を確保する必要があります。これまでにも、毎日の暑さ指数に注意しながら、必要に応じて屋外での運動を制限するなどの対策を講じております。
- 運動着について、本校では、体育の学習の際は指定の運動着を着用することとし、それ以外においては私服(指定の運動着を含む)としておりますが、その日の天候に応じて運動の可能な着替えを持参していた児童もありました。指定の運動着の変更については、PTA 役員会等で情報提供を行うとともに、さまざまなご意見をいただきながら検討を行っていく必要があると考えております。
- 水筒の中身についてですが、本校では、通常の学校生活においては、水またはお茶を入れてくることとしています。熱中症対策としてのスポーツドリンクの有効性については十分理解しておりますが、一方で、懸念されるのは児童の健康リスクについてです。糖分の過剰摂取による虫歯や肥満リスクの方が、児童には高いと考えております。なお、陸上大会への参加など、炎天下や長時間の屋外での活動が伴う場合には、スポーツドリンクの携行を認めております。

【校内の安全管理について】

- 他県ではありますが、小学校教諭による盗撮の被害がありました。南郷小にはそのような先生はいないと思いますが、どうしても学校は閉鎖的な空間となるため、対策等について教えていただけると、保護者として安心できます。
 - 大切なお子さんを預かる学校として、本校の教職員に対し、教育公務員としての高い倫理観と自律心の保持・向上を求めるとともに、児童にとって安全で安心な学校環境の維持に努めております。本校では、管理職による校舎内の施設・設備の安全点検を毎日実施するとともに、他の教職員に対しても異状を感じた場合は速やかに情報共有し、確認を行っております。1学期中に実施した水泳指導においても、複数の教員による指導体制による対応をしております。スマートフォンなどの私有端末による写真撮影については原則禁止することとし、やむを得ない事情により使用する際は、必ず管理職に事前に報告することや、適切にデータ消去する等のルールを徹底しております。今後も、児童の安全・安心を守るための対策を継続的に見直しながら、保護者の皆様が安心して大切なお子さんを学校に預けていただけるよう、全力で取り組んでまいります。

【その他】

- 毎日、子どもが楽しく安全に学校生活を送ることができていると思います。引き続き、ご指導よろしくお願い申し上げます。
- 先生方には、子どもたち一人一人を気にかけていただき、とても感謝しています。
- 学校での活動のようすが、毎日、ホームページで紹介されており、子どもたちのようすを楽しみに見えています。我が子との会話のきっかけのひとつになっています。
 - 上記のようなご意見もたくさんいただきました。本校職員にとって、大変うれしく思うとともに、これからも、ご期待に応えられるよう精一杯努めてまいります。



御礼 ～感染拡大防止へ向けた臨時休業への対応について～



今週2日(火)から3日(水)までの2日間、新型コロナウイルス感染症の感染症の拡大防止措置としての臨時休業を実施することとなりました。保護者の皆様におかれましては、急なお知らせとなり、大変ご迷惑をおかけいたしました。おかげさまで期間中、子どもたちは、それぞれの家庭において、安全に過ごすことができました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染者数については、福島県内においては減少傾向との報道もありますが、全国的には増加傾向であり、基本的な感染対策を徹底する必要があります。

ご家庭におかれましては、お子さんの毎日の健康状態の確認等について、引き続きご協力をお願いいたします。